



OMNISタイトレーターKF

2.1001.4220

OMNISタイトレーターKFは、カールフィッシャー容量滴定法のためのパッケージ一式を提供します。このパッケージには、ポテンシOMETリックエンドポイント滴定用マグネチックスターラーを備えたOMNIS Basic 滴定装置、コンディショニング付きファンクションユニットKFT、OMNISソルベントモジュール、およびカールフィッシャー容量滴定法付属品一式が含まれています。

3SリキッドアダプタとOMNISソルベントモジュールを使用した非接触試薬処理による試料添加後の自動滴定開始と最大安全性により、ユニークなユーザーフレンドリーなメリットが得られます。

納品範囲 2.1001.4220

Order Number	説明	数量
6.02101.011	アナログ測定モジュール アナログ電極と接続するための OMNIS Titrator もしくは滴定モジュールのアナログ計測チャンネル。OMNIS Software のバージョン 2.18、またはそれ以上と互換性があります。	1 PCS
		
6.03004.210	シリンダーユニット OMNIS 10 mL スペシャル	1 PCS
		
6.05609.000	OMNISタイトレーター用KFT装置 カールフィッシャー容量滴定法付属品セット一式。	1 PCS
		

6.06001.160

コンディショニング付きのファンクションライセンス KFT 1 PCS

OMNIS滴定システムのコンディショニングによるカール
フィッシャー容量滴定法のファンクションライセンス。

OMNIS
A WHOLE NEW LEVEL OF PERFORMANCE

6.06001.900

ファンクションライセンス Basic 1 PCS

OMNIS Titrator のためのファンクションライセンス
「Basic」

OMNIS
A WHOLE NEW LEVEL OF PERFORMANCE

- リキッドハンドリング (LQH)
- MEAS U/T/pH
- MEAS CONC (直接測定 & 標準添加)
- キャリブレーション (Cal)
- コンディショニング無しの終点滴定 (SET)
- OMNIS Titration Module または OMNIS Dosing Module を使用した滴定
- 並行吐出

6.01600.010

OMNIS Liquid Adapter 1 PCS

3S テクノロジーの試薬ボトルを、OMNIS 滴定装置、滴
定モジュール、またはドージングモジュールと接続する
ためのアダプター。



6.01601.000

ボトルキャップ multi-use

1 PCS



試薬ボトルをOMNIS 滴定装置、滴定モジュール、もしくはドージングモジュールと接続するための、3S テクノロジーの再利用可能なボトルキャップ。

6.02005.010

電極保管ステーション

1 PCS



電極を OMNIS 滴定システムに保管しておくための電極保管ステーション。

6.1546.030

エキストラクターロード

1 PCS



807 Dosing Units または シリンダーユニット OMNIS のピストン用。

6.2013.010

クランプリング

1 PCS



直径10 mmの支持棒用。

6.2016.050

支持棒 / 300 mm

1 PCS



6.02102.010

ケーブル MDLプラグ/ソケット 0.5 m

1 PCS

MDL コネクタを有する OMNIS デバイスのための接続
ケーブル (0.5 m)



オプションアクセサリー

6.02711.000 ペーストスプーン



ハチミツ、化粧品、油脂、または様々な乳製品などのペースト状物質のカールフィッシャー水分測定での使用に適しています。

ペーストスプーンを使用すると、高粘度サンプルの添加が容易になります。他の薬さじと同様に取り扱いが簡単になり、ペーストをカールフィッシャー滴定容器に、容易かつ迅速に、サンプルを損失することなく添加できます。

高粘度サンプルを素早く完全に溶解させるために、ホモジナイザーの使用も推奨します。

滴定容器用蓋 6014050X0 に対応。

6.02709.040 流出防止ストッパー



滴定容器用蓋6014050X0用の流出防止ストッパー。

6.2811.000 Molecular sieve



6.2811.010

モレキュラーシーブ (US)



モレキュラーシーブ。ボトル à 250 g、気孔径: 0.3 nm。湿度インジケーターなし。Rancimat およびカールフィッシャー装置向け。この製品は、米国に居住するすべてのユーザー向けです。この物質は、米国安全労働局（OSHA）の危険有害性周知基準（HCS）（29 CFR 1910.1200）により、危険物質に分類されています。